

～ 神奈川県高等学校体育連盟・神奈川県中学校体育連盟 理事長挨拶 ～

平成 29 年 4 月、15 人(代)目の理事長に就任いたしました。3 月 31 日までは特別支援学校に勤務しており、体育・スポーツ関係の業務に就いたのは、実に 15 年ぶりでございます。早く勘を取り戻して前理事長の仕事ぶりに追いつけるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

就任して初めの大きな事業として、4 月 22 日(土)に県高等学校総合体育大会の総合開会式を体育センター スポーツアリーナで開催いたしました。各学校の生徒の堂々たる行進を間近で見て、高校生たちのみなぎる力をヒシヒシと感じ取ることができ、大きな力をもらいました。

高校生がのびのび、いきいきとプレーし、活躍する姿をご覧いただき、県民の方々に大きな感動と喜びを与えられるような大会運営を心掛けてまいります。ぜひ、多くの皆様に競技場へお越しただけを切に願っています。

そのことが、神奈川県の競技力向上とスポーツの発展への大きな原動力となることと確信しています。

また、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてさらに高まるスポーツの機運を的確に捉え、本県の選手が一人でも多く参加できることを願って、本県の体育・スポーツの推進に力を注いで参りたいと存じますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

神奈川県高等学校体育連盟

理事長 巴 伸一

今年 4 月に、新たに神奈川県中学校体育連盟の理事長を就任する運びとなりましたことを大変嬉しくもあり、また、これからの県中体連を支えていかなければならないという重責に、不安と期待といった様々な思いが交差しています。

さて、昨年県央ブロックを主会場として実施されました、神奈川県中学校総合体育大会は、記念すべき第 50 回大会として行われました。

本大会は、昭和 41 年の第 1 回大会から長い歴史と伝統を積み重ね、多くの方々のご支援・ご協力をいただきながら、ここまで開催することができました。これもひとえに、皆様方のご尽力の賜と深く感謝申しあげる次第であります。

本連盟は、運動競技の適正な活動の推進を図るとともに、保健体育に関わる研究と体育文化の向上と生涯スポーツの推進を目的として、神奈川県中学校総合体育大会を実施すると共に、保健体育の研究および協議会の開催を県下 20 地区、8 ブロックの相互の連携を密に取りながら活動を行っています。そして、スポーツを通して勝敗を競うだけではなく、公正な態度で行動し、進んで規則を守りお互いに協力して責任を果たすなど、社会生活に必要な態度を身につけさせることを意識した取り組みも行っています。

また、平成 32 年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けては、本県の中学生が一人でも多く出場できるよう、選手の育成やスポーツ環境の整備等スポーツ振興に関わる取り組みも進めて行きたいと考えています。

今後とも、本連盟の事業にご支援・ご協力をお願いいたします。

神奈川県中学校体育連盟

理事長 林 幹夫